

新たな公立幼稚園 園名選考委員会 会議録

<日 時> 令和6年3月25日(月) 10:00~11:00

<場 所> 宇治市役所7階 第二応接室

<出席者> (委員:7人出席/7人中)

松村委員長、山本委員、青木委員、熊澤委員、木上委員、福井委員、岩崎委員
(事務局:3人)

教育部 上道教育部副部長、岡野学校教育課長、大槻学校改革推進課担当課長

<会議内容>

事務局説明(会議前の連絡事項を説明)

1 開会(委員長挨拶)

2 委員紹介

【委員長】それでは、ここからは私が進行を行います。よろしくお願ひします。まず、資料の次第に従いまして、項目2. 委員紹介に移ります。事務局より説明をお願いします。

【事務局】(委員及び事務局の名前を紹介)

3 議題

【委員長】続きまして、次第の項目3. 園名選考の経過及び今後の日程に移ります。事務局より説明をお願いします。

【事務局】(資料1を用いて、園名選考の経過及び今後日程を説明) (質疑なし)

4 園名の選考

【委員長】続きまして、次第の項目4. 園名の選考に移ります。事務局より説明をお願いします。

【事務局】(資料2を用いて、選考委員会候補園名と応募者が考えた園名の意味・考えた理由を説明)

【委員長】それでは幼稚園の園名選考に入りたいと思います。今の説明を踏まえ、皆さまのご意見を伺いたいと思います。子どもたちが通う幼稚園ということで、どのような名前が良いのか、また現在の公立幼稚園に通っている子どもたちもおり、保護者の方など、色々なことを考えていかなければならないと思いますがいかがでしょうか。

【委員】私の意見としては、東宇治幼稚園が東宇治という地にありますし、何かその地域に根差した公立の幼稚園という意味で、この「ひがしうじ幼稚園」がいいかなと思いました。他の候補にも色々すてきなフレーズがありますが、やっぱり宇治というワードが入っていること、その地域ということで子どもたちもその地域で育ったのだと、卒園してからも何か心に残るのではないかなと思いました。

【委員長】なるほど、子どもたちに宇治に住んでいるという意識を持ってもらいたいということですね。

【委員】現在の公立幼稚園3園が新しい幼稚園に統合されるということでしたよね。

【委員長】今ある木幡幼稚園と神明幼稚園と東宇治幼稚園、この3園を統合するという形です。統合にあたり、1つの園名をそのまま引き継ぐのではなく、新しい園名にしようということで今回の公募に至ったところです。

【委員】では、地名をとるのか、地名以外のものをとるのか、という考えになると思いますが、子どもたち

が呼びやすい園名にするのか、それとも保護者目線も踏まえた園名にするのか、という視点もあるのではないかと考えています。地名でいくと「ひがしうじ」はそのまま地名を表していますし、新しい名前の新しい幼稚園というイメージであれば、あえて地名を外すこともあるのではないかと考えていました。

【委員】私の子どもは東宇治幼稚園に通っていますが、ちょうど統合する頃に年長になります。途中で園名が変わってしまうと、先ほどの園名候補の理由にもご意見がありました。急に違う名前になると、やはり小さい子どもたちなので混乱をしてしまうという可能性はあると思います。今までずっと親しみがあつた東宇治という名前であっても、「ひがしうじ」と平仮名にすることによって、より子どもたちにも身近に感じられるのではないかと考えています。もし「ひがしうじ」ではなく、地域性のある他の名前であれば「きはだ」もいいかなと考えています。というのも、自分の子どもが「東宇治」に通っていることで「東宇治」のイメージは強いのですが、木幡幼稚園や神明幼稚園に通っていたお子さんにとっては、園が無くなってしまふという残念な思いもあると思うので、新たな園名ということであれば「黄檗」より「きはだ」という名前のほうが、目新しい感じがするのではないかと考えています。

【委員】子どもたちの目線や保護者の方の目線で考えていますが、子どもたちが言いやすかったり、親しみやすい名前が良いのではないかと考えています。どういう視点で考えるかというところが、ご意見として出ており、私自身は現在の「東宇治」という名前に親しみも感じていて、とっても良い名前だと思っていますが、一方で3園を統合して新しい幼稚園ということから考えると、「東宇治」ではない名前を考えていくことも大切になってくるのではないかと考えています。「ゆずりは幼稚園」という名称については、ゆずり葉のように重なって継続していくという意味や、ゆずり葉が子どもを見守る親のようだと言われているという、名前の由来を見させていただいても、これからの幼稚園の名前として、とても良いのではないかと考えていました。

【委員長】今のお話の中で地域性の部分と子どもたちの部分ということでお話が出ましたが、いかがですか。

【委員】候補園名としてご提案頂いた意味・理由を見ると、みんな素敵なお名前だと思っています。一方で、現在の宇治市にある学校や幼稚園は、比較的地名に何か関係がある名前が多いように思います。例えば御蔵山小学校と言えば御蔵山にある小学校、西小倉小学校と言えば西小倉にある小学校というようになっています。それで言うと、公立幼稚園としては、地域に一つのオンリーワンの幼稚園になりますので、何か地域性みたいものが感じられる方がいいのかなと思いました。あと、名前が変わるのならば、在園児が混乱しないような配慮は丁寧に行う必要がありますが、「きはだ」や「ひがしうじ」など、地域性が感じられる名前がいいのかなと思いました。

【委員】今回、3つの園が統合という形になって、新たな幼稚園ということ考えたときに、この東宇治幼稚園の園名がそのままになると、木幡幼稚園と神明幼稚園が東宇治幼稚園に統合された感があり、その2園の子どもたちのことを思うと、違う名前を園名を考えて、例えば9番の「きはだ幼稚園」は、子どもたちが伸び伸び育つ場であってほしいという願いも分かりますし、「ゆずりは」の子どもを見守る親のようだというのも非常によく分かりましたので、最初はこの2つのどちらかと思っていました。しかし、これまでの意見をお聞きし、在園中に園名が変わることとなる子どももいますし、これから幼稚園に入ってくる子どもにも分かりやすい園名という視点では19番の「ひがしうじ」もなかなか捨てがたいということで非常に迷っています。地名以外だと、「きはだ」か「ゆずりは」が良いのではないかと考えています。

【委員長】皆さんのお話を聞いていると、地名や想いのこもったもの、子どもたち自身が分かりやすいもの、という視点で「きはだ幼稚園」、「ひがしうじ幼稚園」、「ゆずりは幼稚園」、この3つが皆さんのご意見を踏まえた候補として出てきました。では、この3つからどのように決めていくかということになりますが、「きはだ」については黄檗の木や土地の部分で、地名に近い形になり、「ひがしうじ」

も同じで、地名からということになります。「ゆずりは幼稚園」については、唯一地名からではなく、現東宇治幼稚園で行っているプロジェクトも含めてということで、他の2つとは違う形です。子どもたちや保護者の方々、地域の方々が、この幼稚園にはこのような想いがこもっているということが分かる名前がいいのではないかなと思います。その辺りについて皆さんいかがでしょうか。

【委員】ぱっと見たときに最も地域のイメージがするのはおそらく9か19になるかだと思います。「ゆずり葉」はこうですよという説明をまずしないと、なぜその名前なのかというのは分からないだろうと思います。「きはだ」になると、黄檗近辺の方は大体、黄檗からの「きはだ」だと分かると思いますが、子どもがどんなイメージを持つのかは気になることです。

【委員長】最初に資料を見た時、「ゆずり葉プロジェクト」でどのような取り組みを行っているのか、あまり把握しておらず、この取り組みは、あまり表に出ていないかもしれないですが、皆さまの認識はどうでしょうか。

【委員】ホームページで発信していますが、あまり浸透はしていないかもしれないですね。

【委員長】「ゆずりは幼稚園」の場合は、その意味・考え方をしっかりと説明しないと、なぜその名称になったのか分からないということはあると思います。ちなみに、ゆずり葉が、若葉が出そろってからまとめて落ちるといった部分も私は存じ上げていないところでした。

【委員】「ゆずりは」という聴こえる音はすごくきれいですね。

【委員】同じく、聴こえる音はすごくきれいだと感じました。ただ、同じ名前で大阪に助産院があり、そこを先にイメージしてしまうので、幼稚園名としては「宇治」がイメージできるほうがいいかなと思いました。

【委員】私の子どもが、資料に載っている令和5年度の「ゆずり葉プロジェクト」に参加させていただきました。子どもたちにとっては、年に1回の取り組みで、「普段の幼稚園の先生とは違う先生が園に来てくれて、普段学べない特別な内容を教えてくれた。」という記憶はあると思うのですが、子どもたちがどう感じていたのかなと思いますし、園児と保護者にとって、思い入れがある名称かと言われるとどうかという部分はあると思います。

【委員長】そうすると、9番か19番の方が園児も保護者も割と受け入れやすい名称でしょうか。

【委員】そうですね。

【委員】ちなみに、東宇治幼稚園は宇治で1番古い幼稚園で昭和19年創立、市内の小学校でいうと、宇治小学校とか菟道小学校のような、歴史のある学校という印象があります。

【事務局】東宇治が昭和19年で1番歴史があり、神明が昭和44年、木幡が昭和51年創立です。

【委員】「きはだ」も素敵だと思っています。よく京大のカフェを利用するので、黄檗の土地の名前の由来を調べていたのですが、中国から伝来されたお寺を黄檗に建てたということですが、だいぶ昔のことなので「黄檗」「きはだ」という名前は、地域に根付いてはいるけれど、何となく伝来してきたというイメージがあり、「きはだ」と「ひがしうじ」を比較すると「うじ」が入っているほうが、宇治って感じがするのかなと感じました。皆さんのお考えも聞いてみたいです。

【委員】名前としては、宇治市立〇〇幼稚園になるということですか。

【委員長】正式名称はそうなります。

【委員】宇治市立きはだ幼稚園、宇治市立ひがしうじ幼稚園、宇治市立ゆずりは幼稚園ですね。

【委員長】皆さんいかがでしょうか。確かにおっしゃるように、元々、黄檗山の萬福寺が中国から仏教の伝来という歴史があり、ずいぶん昔にはお越しになられているのですが、ただ、それを言うと何も決められないので、どうするかというところです。

【委員】「ひがしうじ幼稚園」とした場合、子どもにとっては親しみやすさもありますし、先ほど、市内で1番古い幼稚園という歴史もあり、大人である地域の市民の方にも親しみやすさもあると思います。黄檗と宇治では、宇治の方が古い歴史があり、「きはだ」より「うじ」の方が親しみという部分は

あると思います。あと、音的には東宇治幼稚園と一緒にですが、漢字から平仮名に変えることで、少し新しさの印象はあるのかなと思っています。

【委員】皆さんの意見をお聞きして、ひらがなの「ひがしうじ」が良いのかなと思ってきていますが、あとは神明や木幡幼稚園の皆さんの思いが少し心配なところなんです。これまでと全く違う名前にする方がいいのか。先ほど、事務局から聞いたように宇治で1番古い幼稚園ということを見ると、東宇治幼稚園を基礎として、園が増えてきたものが最後にその園名に戻るみたいな視点もあり、そういう意味でも「ひがしうじ」がいいのではないかと思いましたが、やはり、他の2園の在園児さんや保護者のことが気になる場所です。

【委員】東宇治という名前はとってもいいと思っていますが、ただ気になるのが、子どもの目線で考えたときに、平仮名にはなり、大人は「東宇治」という漢字から「ひがしうじ」という平仮名に変わったという感覚が持てますが、子どもたちにとっては「新しい幼稚園になるよ」って言われたけれども、「ひがしうじ幼稚園」という園名であれば「何が変わったのかな」というような混乱にならないのかと、気になる場所があります。それが良いのか、良くないのかの判断は難しいですが、子どもが不思議に思わないかな、という心配は感じています。

【委員】新しい幼稚園が出来たというよりも、自分の通っていた幼稚園がなくなって、東宇治幼稚園へ行ったってイメージを持つ子どもがいる可能性もあるということですね。大人から聞いている名前はいつも東宇治幼稚園という名前を聞いているので、漢字が平仮名に変わっても多分、園児にとっては、これまでと同じ幼稚園というイメージになるかもしれないですね。

【委員】親しみがあるというところでもいい面もあると思うのですが、「新しい幼稚園になるよ」と聞いている一方で「ひがしうじ」と言われると、混乱が少し気になる場所です。

【委員長】木幡幼稚園と神明幼稚園は、令和6年度の5歳児はそのままそれぞれの園で卒園していくことになります。卒園していく子どもたちは、卒園後の園の名前はなくなってしまうという形になるので、その部分の子どもたちの心のケアは大切だというふうに思っています。東宇治幼稚園は、3歳児保育をやっていますので、令和6年度の3歳児と4歳児は在園中に名前が変わることになります。

【委員】卒園した幼稚園がなくなってしまうことを悲しむ子はいると思いますし、東宇治幼稚園だけ残るといって、他の2園の卒園児にはわだかまりが生じるかもしれないという心配がある場所です。

【委員長】「きはだ幼稚園」、「ひがしうじ幼稚園」それぞれのメリット・デメリットがある程度見えてきたのかなと思っています。

【委員】「きはだ」という言葉は、木の名前ということで提案いただいているのですが、黄檗と言うと地名として分かりますが、この「きはだ」と聞いたときに木の名前ということは、どれぐらいの宇治市民の方は分かっておられるのかなと思いました。

【委員】木の皮をめくったら黄色いというのは、なかなか皆さんご存知ないと思います。

【委員】「きはだ」は知らなかったのですが、京大のホールの名称として聞き、調べて意味を知りました。

【委員】私も全く同じで、「きはだ」はおっしゃっていただいたように、きはだホールの名前で知り、黄檗を「きはだ」と読むことは、幼稚園名が変わった時に、色々な意見が保護者間でも出ましたが、そこで初めて知ったので、おそらく市民の方への浸透はあまりしていないのかなと思います。

【委員長】皆さん、よく似た場所ですね。

【委員】私も宇治に長く住んでいますが、最近まで知りませんでした。

【委員長】「きはだ」は京大のイメージがやはり強いようですね。

【委員】何となく「きはだ幼稚園」と聞くと京大の附属幼稚園のイメージになりそうな気はした場所です。

【委員長】これまでいただいたご意見を最終的にまとめていってよろしいでしょうか。皆さんのご意見を聞いていると、子どもたちに分かりやすく、子どもたちが混乱しないということ、また、地域や地名、

その場所にいるということが分かる名前が良いのではないかとということも含めて、いろいろご意見を頂きながら、この8つの中から、9番、19番、29番という3つの園名はどうかという話をしましたが、その中でもやはり1番残っているのが「ひがしうじ幼稚園」のように思いますが、いかがでしょうか。

【委員】私もそれでいいと考えています。ちなみに事務局は園旗とか園章は変える予定ですか。

【事務局】園旗でいいますと、漢字の名称で園名を刺繍しており、ひらがな表記になるならば、そこは変えることになるのではないかと考えています。

【委員】それならば、例えば「きはだ」とか「ゆずり葉」を何かモチーフにしたような物にするとか、せっかく想いを込めていただいた名称を提案いただいているので、そういう活用もあると思います。園名は「ひがしうじ」と平仮名ですが、最後まで選考に上がっていたものは何か残していくのも良いと思いました。

【委員】「きはだ」とか「ゆずりは」は校章でもありそうですね。

【委員】そこに思いを残せたら良いと思います。

【委員長】「きはだ」とか「ゆずりは」が見えて、分かってもらえるかはなかなか難しいかもしれないですね。園名を決めたとき、あるいは園章を決めたときに新しく木を植えていくのも一つだと思います。

【委員】音の響きは一緒だけれど、やはり平仮名で新しくなっていくところを皆さんと議論していく中で、私も小さい子どもがいる保護者として、何か幼稚園が新しくなっていくんだなと思いましたし、その思いが市民の方に伝われば、木幡幼稚園や神明幼稚園の卒園の方の理解も得られるのではないかと思います。

【委員長】それでは、この選考委員会としては「ひがしうじ幼稚園」という名前で決定させていただいてよろしいでしょうか。(一同異議なし)

ありがとうございます。ご意見の中に最後まで残っている「きはだ」や「ゆずりは」については、園旗のデザインや園庭に木を植えていくということも含めて、今後、検討していきたいと思います。ありがとうございました。

5 その他

【委員長】 続きまして、次第の項目5 その他に移ります。事務局より説明をお願いします。

【事務局】 (後日、会議録の確認作業をお願いすること説明)

閉会 (委員長挨拶)